

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	4	「チームで作る本人がより良く暮らすための介護計画」・・・利用者や家族に聴き取り、介護計画の意欄に記入しているが具体的な意見がすくない	具体的な内容を組み込んだ介護計画を作成する	日々の介護記録に、利用者や家族から寄せられた言葉(希望等)を書きだす欄を作り、それを基にモニタリング時に意見やアイデアを出し合い反映し作成する	12 か月	地道に言葉を拾い出している
2	7	「チームの為の会議」・・・職員会議(モニタリング)等に参加出来なかった職員には議事録を読んでおくようにと促しているが、読んだかどうか判断がつかない	職員全員が読んだかどうか周知できるようにする	議事録を読んだ職員は必ず読んだ後に署名をす(署名欄を作る)	1 か月	署名欄を作り、早速活用している
3	40	「運営推進会議を活かした取り組み」・・・参加者からの意見や提案は少なく取り組みに活かすまでには至っていない	運営推進会議の参加者の意見や提案を議事録に反映する	参加して下さった方の意見や提案を聞き漏らさず、その場で記録に残し、議事録に反映する。	2 か月	10月17日の運営推進会議から反映する
4	49	「サービス評価の取り組み」・・・評価結果を口頭報告や玄関に置いていたが、アンケートで「知らない」という人がいたことがわかった	運営推進会議に参加されていないご家族や地域の方にも評価内容を幅広く知って頂く	知って頂けるよう、運営推進会議の参加者や地域の方、ご家族にモニターになってもらい、評価結果内容を知って頂くうえでどうすればよいか指摘していただく。今まで通り、外部の方に見て頂けるよう、玄関にも置く	6 か月	玄関にファイルに綴じておいているが、現在、モニターになってもらっている人はいない
5	50	「災害への備え」・・・災害時、地域との連携ができていない	地域の方やご家族と一緒に避難訓練を行い、連携を図る	運営推進会議と抱き合わせで、避難訓練を行う	2 か月	10月17日の運営推進会議で避難訓練が行えるよう、8月3日に消防署へ訓練実施計画届出書を提出した

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入して下さい。

注3) 外部評価結果の通知を受けた日から30日以内に評価機関に報告して下さい。

注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告して下さい。

### サービス評価の実施と活用状況表

事業所のサービス評価の実施と活用状況について振り返ります。「目標達成計画」を作成した時点で記入します。

【サービス評価の実施と活かし方についての振り返り】		取 り 組 ん だ 内 容	
実施段階		( ↓ 該当するものすべてに○印 )	
1	サービス評価の事前準備	<input type="radio"/>	①運営者、管理者、職員でサービス評価の意義について話し合った ※ 運営者⇔管理者⇔職員
		<input type="radio"/>	②利用者へサービス評価について説明した
		<input type="radio"/>	③利用者家族へサービス評価や家族アンケートのねらいを説明し、協力をお願いした ※ 書面で説明
		<input type="radio"/>	④運営推進会議でサービス評価の説明とともに、どのように評価機関を選択したか、について報告した
		<input type="radio"/>	⑤その他( )
2	自己評価の実施	<input type="radio"/>	①自己評価を職員全員が実施した
		<input type="radio"/>	②前回のサービス評価で掲げた目標の達成状況について、職員全員で話し合った
		<input type="radio"/>	③自己評価結果をもとに職員全員で事業所の現状と次のステップに向けた具体的な目標について話し合った
		<input type="radio"/>	④評価項目を通じて自分たちのめざす良質なケアサービスについて話し合い、意識統一を図った
		<input type="radio"/>	⑤その他( )
3	外部評価(訪問調査当日)	<input type="radio"/>	①普段の現場の具体を見てもらったり、ヒアリングで日頃の実践内容を聞いてもらった
		<input type="radio"/>	②評価項目のねらいを踏まえて、評価調査員と率直に意見交換ができた
		<input type="radio"/>	③対話から、事業所の努力・工夫しているところを確認したり、次のステップに向けた努力目標等の気づきを得た
		<input type="radio"/>	④その他( )
4	評価結果(自己評価、外部評価)の公開	<input type="radio"/>	①運営者、職員全員で外部評価の結果について話し合った
		<input type="radio"/>	②利用者家族に評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/>	③評価機関へ評価結果を提出し、現場の状況を話し合った
		<input type="radio"/>	④運営推進会議で評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/>	⑤その他( )

} ※ これから行います

5	サービス評価の活用	<input type="radio"/>	①職員全員で次のステップに向けた目標を話し合い、「目標達成計画」を作成した ※ 8月24日職員会議にて
		<input type="radio"/>	②「目標達成計画」を利用者、利用者家族や運営推進会議で説明し、協力やモニター依頼した(する)
		<input type="radio"/>	③「目標達成計画」を評価機関へ説明し、提出した(する)
		<input type="radio"/>	④「目標達成計画」に則り、目標達成に向けて取り組んだ(取り組む)
		<input type="radio"/>	⑤その他( )